

# 科学との出会い

「科学」。興味深くわくわくするもの、近寄りたく難しいものなど、様々なイメージがあると思います。ここでは、そんな科学との出会いを後押しする、手にとりやすい自然科学や科学技術の本をご紹介します。科学とかつて出会った方も、出会ってみたいけど一歩が踏み出せない方も、ここから科学を味わってみませんか？  
また、子ども向けには、「本の森への道しるべ 児童1じ・つ」は『かがく』ってたのしい！」もあります。ぜひご利用ください。

## 科学のエッセンス

科学を語るとはということか 科学者、哲学者にモノ申す (河出ブックス 057)	須藤 靖 / 著	河出書房新社	2013	401/スヤ136/
科学哲学が科学とはかけ離れていることに疑問を持った物理学者と、その質問に丁寧に答えていく哲学者。二人の対話から、科学と哲学、それぞれの考え方を浮き彫りにしていきます。				
科学哲学講義 (ちくま新書 964)	森田 邦久 / 著	筑摩書房	2012	401/モク126/
科学的とはどういう意味か (幻冬舎新書 も-7-1)	森 博嗣 / 著	幻冬舎	2011	401/モヒ116/
理系作家と呼ばれる著者による、科学を遠ざけてしまう現代への提言。難しい理論よりもとにかく結論だけ教えてくれ、とつい言ってしまいがちな現代人に、それでは不利益を被ることになる、と警鐘を鳴らします。				
科学の大発見はなぜ生まれたか 8歳の子供との対話で綴る科学の営み (ブルーバックス B-1395)	ヨセフ・アガシ / 著	講談社	2002	402/A2/
著者の息子の鋭い問いかけから、「定説を疑う」ことで進歩してきた科学の足跡をたどります。				
科学者の目、科学の芽 (岩波科学ライブラリー 248)	岩波書店編集部 / 編	岩波書店	2016	404/イワ164/
科学者32人による36編のエッセイ。どんな日常にも科学を見出す「科学者の目」を味わえます。				
科学のミカタ	元村 有希子 / 著	毎日新聞出版	2018	404/モユ183/
科学記者生活20年以上の著者が、取材で出会った科学の話題について綴ったエッセイ集です。				
科学はなぜわかりにくいのか 現代科学の方法論を理解する (知の扉シリーズ)	吉田 伸夫 / 著	技術評論社	2018	404/ヨ184/

## 身近にある科学

今さら聞けない科学の常識 うろおぼえを解消する102項目 (ブルーバックスB-1603)	朝日新聞科学グループ / 編	講談社	2008	404/アサ086/
科学・考えもしなかった41の素朴な疑問 突飛なようで奥が深い! (ブルーバックス B-1613)	松森 靖夫 / 編著	講談社	2008	404/マヤ089/
知っておきたい物理の疑問55 物理の基本知識を問う「疑問中の疑問」 (ブルーバックス B-1750)	日本物理学会 / 編	講談社	2011	420/ニホ11Z/
物理のアタマで考えよう! 素朴な疑問ほど奥が深い (ブルーバックス B-1852)	ジョー・ヘルマン / 著	講談社	2014	420.4/ヘシ142/
化学・意表を突かれる身近な疑問 昆布はなんでダシが海水に溶け出さないの? (ブルーバックス B-1336)	日本化学会 / 編	講談社	2001	430.4/N1/
はじめて地理学 身近なところから地球の「なぜ」を解き明かす	富田 啓介 / 著	ベレ出版	2017	450/トケ17Y/
和食はなぜ美味しい 日本列島の贈りもの	巽 好幸 / 著	岩波書店	2014	450.4/ヲシ14Y/
「マグマ学者」を名乗る著者が、和食を育んだ日本列島の地形や環境について、姪との丁々発止のやりとりを繰り広げます。出汁文化や四季の食材の背景にある地球のしくみを知ることができます。				
ことわざから読み解く天気予報 (生活人新書 084)	南 利幸 / 著	日本放送出版協会	2003	451.28/ミト03X/

身近な自然の観察図鑑 (ちくま新書 1251)	盛口 満／著	筑摩書房	2017	460.7/㊦174/
スキマの植物の世界 カラー版 (中公新書 2311)	塚谷 裕一／著	中央公論新社	2015	470/ツヒ153/
ブロック塀の継ぎ目やアスファルトの亀裂、窓枠、金属板の網目……街のどこにでもある「スキマ」に入り込んで、のびのびとたくましく生きる植物たちを紹介します。				
健康と気象 (気象ブックス 023)	福岡 義隆／著	成山堂書店	2008	498.41/㊦08X/
「おいしさ」の科学 素材の秘密・味わいを生み出す技術 (ブルーバックス B-2051)	佐藤 成美／著	講談社	2018	498.51/サナ183/
すごい家電 いちばん身近な最先端技術 (ブルーバックス B-1948)	西田 宗千佳／著	講談社	2015	545.88/ニム152/
電車のしくみ (ちくま新書 903)	川辺 謙一／著	筑摩書房	2011	546.5/カケ115/

## 科学と暮らしの歴史

「理科」で歴史を読みなおす (ちくま新書 841)	伊達 宗行／著	筑摩書房	2010	402/㊦104/
縄文人が見ていた星空と暦とは、万葉集では数をどう表現したか、奈良と鎌倉の大仏の材料の違いは……理科に注目すると、知っているはずの歴史の新たな側面が見えてきます。				
数学の歴史物語 古代エジプトから現代まで	ジョニー・ボール／著	SBクリエイティブ	2018	410.2/ホシ187/
「数」の日本史 われわれは数とどう付き合ってきたか	伊達 宗行／著	日本経済新聞社	2002	410.21/D1/
確率の科学史 「パスカルの賭け」から気象予報まで	マイケル・カプラン／著	朝日新聞社	2007	417.1/カマ073/
和算への誘い 数学を楽しんだ江戸時代	上野 健爾／著	平凡社	2017	419.1/ウケ177/
日本人と宇宙 (朝日新書 404)	二間瀬 敏史／著	朝日新聞出版	2013	440/㊦135/
天空の地図 人類は頭上の世界をどう描いてきたのか NATIONAL GEOGRAPHIC	アン・ルーニー／著	日経ナショナル ルジオグラフィック社	2018	440.2/ルア183/
水の歴史 (「知の再発見」双書 163)	ジャン・マトリコン／著	創元社	2014	452.9/マシ144/
大地震 古記録に学ぶ (読みなおす日本史)	宇佐美 龍夫／著	吉川弘文館	2014	453.21/ウタ149/
歴史を変えた火山噴火 自然災害の環境史 (世界史の鏡 環境 1)	石 弘之／著	刀水書房	2012	453.82/イヒ121/
考える花 進化・園芸・生殖戦略	ステイブン・バックマン／著	築地書館	2017	470/ハス178/
昔から人間は、花を祭事や葬儀、造園に使い、商品として取引し、また医薬品や香水、料理としても利用してきました。そうした花の様々な面を、続巻「感じる花」とあわせてまとめた本です。				
世界史を大きく動かした植物	稲垣 栄洋／著	PHPエディターズ・グループ	2018	471.9/イヒ187/
桜 (岩波新書 新赤版 1534)	勝木 俊雄／著	岩波書店	2015	479.75/カト152/
人間の偏見動物の言い分 動物の「イメージ」を科学する	高槻 成紀／著	イースト・プレス	2018	480.4/タセ185/
世界史を変えた薬 (講談社現代新書 2338)	佐藤 健太郎／著	講談社	2015	499.02/サケ15X/

## 科学を楽しむ

あっと驚く科学の数字 最新宇宙論から生命の不思議まで (ブルーバックス B-1905)	数から科学を読む研究会／著	講談社	2015	404/カス153/
大科学実験ノート	寺田 貢／著	日本文教出版	2018	407/テミ183/
魅了する科学実験 [1] 生徒を驚かせあつという間に科学の世界に惹きつける	早稲田大学本庄高等学院実験開発班／著	すばる舎リ ンケージ	2015	407/ワセ158/
超面白くて眠れなくなる数学	桜井 進／著	PHPエディターズ・グループ	2011	410.4/サス118/
江戸の数学教科書	桜井 進／著	集英社インター ナショナル	2009	419.1/サス092/
西洋数学とは異なる日本独自の数学、和算。江戸時代には、庶民が娯楽として和算を楽しみ、また和算家の中には世界レベルの数学者もいました。和算の歴史と和算家たちの挑戦、和算の問題を紹介します。				
化学トリック＝だまされまいぞ！ 化学推理クイズ (ブルーバックス B-1608)	山崎 昶／著	講談社	2008	430.4/ヤ7087/
最強の「毒物」はどれだ？ 気になる物質の頂上決戦・五番勝負	斉藤 勝裕／著	技術評論社	2014	431.04/サカ149/

宮沢賢治の元素図鑑 作品を彩る元素と鉱物	桜井 弘／著	化学同人	2018	431.11/サヒ186/
元素紀行	森 弘之／著	オーム社	2016	431.11/モヒ16Z/
広い宇宙に地球人しか見当たらない75の理由 フェルミのパラドックス	ステイーヴン・ウェブ／著	青土社	2018	440/ウス185/
フェルミのパラドックスとは、「地球外生命がいてもよさそうなのに、いるようには見えない」という矛盾のことです。この本では、最新の科学的成果からSFまでも含む、75の解を紹介しています。				
体感する宇宙	竹内 薫／著	KADOKAWA	2014	440.4/効144/
「公園の石を動かして相対論を体感する」「街に人だかりができてるのがブラックホール」など、日常生活のたとえを大胆に使って、宇宙に関する30のキーワードを紹介します。				
星座の図鑑 星座の探し方と神話がわかる	沼澤 茂美／著	誠文堂新光社	2017	443.8/ヌシ177/
月と暮らす。月を知り、月のリズムで	藤井 旭／著	誠文堂新光社	2011	446/フア118/
Google Earthでみる地球の歴史 (岩波科学ライブラリー 149)	後藤 和久／著	岩波書店	2008	450/コカ08X/
日本の空をみつめて 気象予報と人生	倉嶋 厚／著	岩波書店	2009	451.04/クア098/
テレビで気象キャスターとして活躍した著者ならではの、気象と日々の暮らしを結び付けて語るエッセイ集です。				
ジオパークを楽しむ本 日本列島ジオサイト地質百選	全国地質調査業協会連合会／共編	オーム社	2013	455.1/セン13X/
日本全国87か所のジオパーク・ジオサイトを紹介。福島県の磐梯山も美しい写真とともに掲載されています。				
深読み!絵本『せいめいのれきし』(岩波科学ライブラリー 260)	真鍋 真／著	岩波書店	2017	457/ママ174/
1962年の刊行(日本語版は1964年)以来、読み継がれてきた絵本『せいめいのれきし』。2015年に日本語版の改訂を手がけた著者が、絵本に沿いながら最新の知見を語ります。絵本はこどものへやにあります。				
楽しい植物化石	土屋 香／著	河出書房新社	2016	457.7/ツカ16Y/
楽しい動物化石	土屋 健／著	河出書房新社	2016	457.8/ツケ16X/
大人のための恐竜教室	真鍋 真／著	ウェッジ	2018	457.87/ママ188/
自然観察のポイント 生態系と生物多様性を五感でとらえる	桜谷 保之／著	文一総合出版	2017	460.7/サヤ174/
ぶらりマイクロ散歩 電子顕微鏡で覗く世界 (岩波新書 新赤版 1265)	田中 敬一／著	岩波書店	2010	460.87/タケ108/
はやぶさ君の冒険日誌	小野瀬 直美／著	毎日新聞社	2011	538.9/オナ117/
2010年に帰還した小惑星探査機「はやぶさ」の記録を、絵本仕立てで臨場感たっぷりに紹介した、ユニークな1冊です。				
太陽系観光旅行読本 おすすめスポット&知っておきたいサイエンス	オリヴィア・コスキー／著	原書房	2018	538.9/コオ182/

## 驚き、不思議、科学の世界

サイエンス入門 1,2	リチャード・ムラー／著	楽工社	2011	420/ミリ11X/1
すごい実験 高校生にもわかる素粒子物理の最前線	多田 将／著	イースト・プレス	2011	429.6/タシ118/
高校生への授業をもとに、イラストや例え話を豊富に交えて、マイクロの世界から宇宙までも語ります。				
地球外生命9の論点 存在可能性を最新研究から考える (ブルーボックス B-1775)	立花 隆／ほか著	講談社	2012	440/タシ126/
ブラックホールをのぞいてみたら	大須賀 健／著	KADOKAWA	2017	443.5/オケ177/
世界をやりなおしても生命は生まれるか? 生命の本質にせまるメタ生物学講義	長沼 毅／著	朝日出版社	2011	460/ナタ117/
生命とは何か、生命の条件とは、宇宙における生命、生命である自分とは。生物学から物理、化学、さらには哲学的な問いにまでいたる、生物学者である著者と高校生10人とのセッションの記録です。				
生き物たちの情報戦略 生存をかけた静かなる戦い (DOJIN選書11)	針山 孝彦／著	化学同人	2007	460.4/ハク079/
生命はなぜ生まれたのか 地球生物の起源の謎に迫る (幻冬舎新書 た-7-1)	高井 研／著	幻冬舎	2011	461.6/タケ111/
すごい進化 「一見すると不合理」の謎を解く (中公新書 2433)	鈴木 紀之／著	中央公論新社	2017	467.5/スリ175/
進化とは何か ドーキンス博士の特別講義	リチャード・ドーキンス／著	早川書房	2014	467.5/トリ14Z/
絶滅の人類史 なぜ「私たち」が生き延びたのか NHK出版新書 541	更科 功／著	NHK出版	2018	469.2/サイ181/

ヒトはなぜ難産なのか お産からみる人類進化 (岩波科学ライブラリー 197)	奈良 貴史／著	岩波書店	2012	469.2/ナ129/
ヒト以外の動物は、ときには観察者すら気づかないうちに、苦もなく出産するそうです。ヒトの骨の形の進化や、ヒトの社会性の発達を、お産から考えます。				
音楽を愛でるサル なぜヒトだけが愉しめるのか (中公新書 2277)	正高 信男／著	中央公論新社	2014	469.2/マ147/
たたかう植物 仁義なき生存戦略 (ちくま新書 1137)	稲垣 栄洋／著	筑摩書房	2015	471.71/4158/
植物のかしこい生き方 欲張らず、むだに戦わずしたたかに生きる知恵 (SB新書 440)	田中 修／著	SBクリエイティブ	2018	471.71/9187/
たいへんな生きもの 問題を解決するとつもない進化	マット・サイモン／著	インターシフト	2017	481.1/サ17X/
生きものの驚きの生態を、軽妙な文章で紹介。観察記にとどまらず、なぜ今の生態になったのか、自然選択による進化の過程もわかりやすく解説しています。				
本当は怖い動物の子育て (新潮新書 512)	竹内 久美子／著	新潮社	2013	481.78/9133/
動物はときに、子殺しや虐待など、人間から見れば非道な子育てをしますが、それは自分の遺伝子をよりよく残すため。動物から先住民社会、そして現代日本の子育てまでも考察していきます。				
虫の目になってみた たのしい昆虫行動学入門	海野 和男／著	河出書房新社	2016	486/ウカ169/
蜂と蟻に刺されてみた「痛さ」からわかった毒針昆虫のヒミツ	ジャスティン・O.シュミット／著	白揚社	2018	486.7/ジシ187/
魚たちの愛すべき知的生活 何を感じ、何を考え、どう行動するか	ジョナサン・バルコム／著	白揚社	2018	487.51/ハシ18Y/
鳥!驚異の知能 道具をつくり、心を読み、確率を理解する (ブルーボックス B-2053)	ジェニファー・アッカーマン／著	講談社	2018	488.1/アシ183/
「おしどり夫婦」ではない鳥たち (岩波科学ライブラリー 276)	濱尾 章二／著	岩波書店	2018	488.1/ハシ188/
古代世界の超技術 あつと驚く「巨石文明」の智慧 (ブルーボックス B-1845)	志村 史夫／著	講談社	2013	502/シフ13Z/
古代日本の超技術 あつと驚くご先祖様の智慧 (ブルーボックス B-1797)	志村 史夫／著	講談社	2012	502.1/シフ12Z/
ロボットはなぜ生き物に似てしまうのか 工学に立ちはだかる「究極の力学構造」 (ブルーボックス B-1768)	鈴森 康一／著	講談社	2012	548.3/スコ124/
お皿の上の生物学 阪大出前講座	小倉 明彦／著	築地書館	2015	596/オ159/

## 正しく知りたい、考えたい

今この世界を生きているあなたのためのサイエンス 1、2	リチャード・ムラー／著	楽工社	2010	404/ミ109/1
ウソを見破る統計学 退屈させない統計入門 (ブルーボックス B-1724)	神永 正博／著	講談社	2011	417/カ114/
世の中の真実がわかる「確率」入門 偶然を味方につける数学的思考力 ブルーボックス B-1967	小林 道正／著	講談社	2016	417.1/コミ164/
地学ノススメ「日本列島のいま」を知るために (ブルーボックス B-2002)	鎌田 浩毅／著	講談社	2017	450/カ1172/
私たちはどこから来て、どこへ行くのか 科学に「いのち」の根源を問う	森 達也／著	筑摩書房	2015	460.4/モ15X/
ゲノム編集からはじまる新世界 超先端バイオ技術がヒトとビジネスを変える	小林 雅一／著	朝日新聞出版	2018	467.25/コマ183/
生物多様性子どもたちにどう伝えるか (地球研叢書)	阿部 健一／編	昭和堂	2012	468/ア12X/
「生物多様性」という語はどこからきたのか、定義はどういうことなのか、基礎から知ることができる1冊です。				
外来種は本当に悪者か? 新しい野生THE NEW WILD	フレッド・ピアス／著	草思社	2016	468/ヒ167/
動物の箱舟 絶滅から動物を守る撮影プロジェクト	ジョエル・サートレイ／写真・著	日経ナショナルジオグラフィック社	2017	480/サシ178/
ここでの箱舟とは、動物たちを乗せて洪水を乗り越えたという神話の、ノアの箱舟を指しています。それになぞらえ、全ての動物の写真を残そうとしているのが「フォト・アーク」です。シリーズに「鳥の箱舟」もあります。				

## あの頃に戻ってもう一度

発展コラム式中学理科の教科書 物理・化学編 (ブルーボックス B-1860)	滝川 洋二／編	講談社	2014	400/9144/
こんどこそ! わかる数学 (岩波科学ライブラリー 128)	新井 紀子／著	岩波書店	2007	410/ア1072/

やりなおし算数道場 小学校でこう教わりたかった！（ブルーボックス B-1625）	歌丸 優一／著	講談社	2009	410/ウユ091/
中学数学再入門 できる、やさしい、役に立つ	中山 理／著	中央公論新社	2013	410/ナタ135/
数学魔術師ベンジャミンの教室 レベル1	アーサー・ベンジャミン／[著]	岩波書店	2016	410/ヘア16Z/1
読解力を強くする算数練習帳 考える力を磨く文章題の傑作選（ブルーボックス B-1838）	佐藤 恒雄／著	講談社	2013	411.1/サウ13X/
算数再入門 わかる、たのしい、おもしろい（中公新書 1942）	中山 理／著	中央公論新社	2008	411.1/ナタ084/
「数を数えるとはどういうことか」「分数の割り算は、なぜ除数の逆数をかけるのか」著者が実際に小学校で教えた子どもたちのエピソードや創意工夫も交えて、丁寧に算数を解説します。				

## 科学のドラマ

筆算をひろめた男 幕末明治の算数物語	丸山 健夫／著	臨川書店	2015	410.21/マタ153/
物理学を変えた二人の男 ファラデー、マクスウェル、場の発見	ナンシー・フォーブス／[著]	岩波書店	2016	427/フナ169/
19世紀、物理学に「電磁場」という全く新しい概念が導入されました。実験に重きを置いたファラデーと、彼の発見を数式で記述したマクスウェル、2人の生涯を資料から克明に追ったドキュメンタリーです。				
江戸の天文学者星空を翔ける 幕府天文方、渋川春海から伊能忠敬まで（知りたい！サイエンス 032）	中村 士／著	技術評論社	2008	440.21/ナツ087/
地図をつくった男たち 明治の地図の物語	山岡 光治／著	原書房	2012	448.9/ヤマ12Z/
気象庁物語 天気予報から地震・津波・火山まで（中公新書 2340）	古川 武彦／著	中央公論新社	2015	451/フタ159/
雲の「発見」 気象学を創ったアマチュア科学者	リチャード・ハン布林／著	扶桑社	2007	451.0233/ハリ071/
ビッグショット・オーロラ	廣川 まさき／著	小学館	2017	451.75/ヒマ174/
地震学をつくった男・大森房吉 幻の地震予知と関東大震災の真実	上山 明博／著	青土社	2018	453.021/ウア187/
恐竜を追った人びと ダーウィンへの道を開いた化石研究者たち	クリストファー・マガウワン／著	古今書院	2004	457/マク04Z/
フタバズキリュウもうひとつの物語	佐藤 たまき／著	ブックマン社	2018	457.87/サタ188/
福島県いわき市で発見されたフタバズキリュウの化石。その研究を行い、新種新属であると発表した科学者による、紆余曲折の自伝的物語です。著者と、化石の発掘者である鈴木直さんとの対談も収録。				
進化論物語 「進化」をめぐる六人の学者の功罪とその生涯	垂水 雄二／著	バジリコ	2018	467.5/タユ18Z/
ロケットガールの誕生 コンピューターになった女性たち	ナタリア・ホルト／著	地人書館	2018	538.9/ホナ187/
コンピュータに記憶を与えた男 ジョン・アタナソフの闘争とコンピュータ開発史	ジェーン・スマイリー／著	河出書房新社	2016	548.2/スシ16Y/
深海8000mに挑んだ町工場 無人探査機「江戸っ子1号」プロジェクト	山岡 淳一郎／著	かんき出版	2014	558.3/ヤシ149/
ぼくは「しんかい6500」のパイロット	吉梅 剛／著	こぶし書房	2013	558.3/ヨウ137/

## 科学に生きる人びと

偉大なる失敗 天才科学者たちはどう間違えたか	マリオ・リヴィオ／著	早川書房	2015	402/リマ151/
理系の扉を開いた日本の女性たち ゆかりの地を訪ねて	西条 敏美／著	新泉社	2009	402.106/サト096/
挑む!科学を拓く28人	日経サイエンス編集部／編	日経サイエンス社	2017	402.106/ニツ177/
短歌を詠む科学者たち	松村 由利子／著	春秋社	2016	402.106/マユ16X/
科学史から消された女性たち ノーベル賞から見放された女性科学者の逸話	大江 秀房／著	講談社	2005	402.8/オヒ05Z/
科学史人物事典 150のエピソードが語る天才たち（中公新書 2204）	小山 慶太／著	中央公論新社	2013	402.8/コケ13Z/
世界と科学を変えた52人の女性たち	レイチェル・スフビー／著	青土社	2018	402.8/スレ18Y/
知っていますか?日本数学者ゆかりの地 日本数学の源流を訪ねて	西條 敏美／著	恒星社厚生閣	2016	410.21/サト166/

江戸初期から現代までの日本の数学者33人の紹介と、ゆかりの地を訪ねた紀行文。福島県田村市船引町の和算数学者、佐久間庸軒も紹介されています。				
地球科学の開拓者たち 幕末から東日本大震災まで (岩波現代全書 053)	諏訪 兼位 / 著	岩波書店	2015	450.21/スカ151/

## 科学の足取りを追う

サイエンス異人伝 科学が残した「夢の痕跡」(ブルーバックス B-1908)	荒俣 宏 / 著	講談社	2015	402/アヒ153/
科学大図鑑	アダム・ハート＝デイヴィス / ほか著	三省堂	2018	402/ハ7189/
紀元前600年から現在まで、107の科学的知見を、それを見出した科学者を中心に俯瞰します。全てのトピックに前後関係の解説があるので、順に読んで、ばらばらとめくっても楽しめる1冊です。				
科学は歴史をどう変えてきたか その力・証拠・情熱	マイケル・モーズリー / 著	東京書籍	2011	402/モ7118/
科学の発見が生まれた社会背景や、科学が人々に与えた影響を、負の面もふくめて6つのテーマで鮮やかに描き出します。豊富なカラー図版は見ごたえ十分。シリーズに「数学」「物理学」もあります。				
天才と異才の日本科学史 開国からノーベル賞まで、150年の軌跡	後藤 秀機 / 著	ミネルヴァ書房	2013	402.106/コヒ139/
明治からの日本科学史を概観。会津藩出身の山川健次郎や、野口英世についても紹介されています。				
科学者はなぜウソをつくのか 捏造と撤回の科学史	小谷 太郎 / 著	dZERO	2015	407/コタ157/
物理2600年の歴史を変えた51のスケッチ	ドン・S.レモンズ / 著	プレジデント社	2017	420.2/レト179/
偉人と語るふしぎの化学史 化学法則が生み出されるプロセスを追体験する (ブルーバックス B-1464)	松本 泉 / 著	講談社	2005	430.2/マイ051/
ゲノム科学への道 ノーベル賞講演でたどる (岩波現代全書 047)	吉川 寛 / 著	岩波書店	2014	467.02/ヨヒ14Y/
エネルギーの科学史 (河出ブックス 049)	小山 慶太 / 著	河出書房新社	2012	501.6/コケ12X/
時計の科学 人と時間の5000年の歴史 (ブルーバックス B-2041)	織田 一朗 / 著	講談社	2017	535.2/オヒ17Z/

## ビジュアルで楽しむ科学

インフォグラフィックで見るサイエンスの世界 ビッグバンから人工知能まで	トム・キャボット / 著	創元社	2018	400/キト188/
美しい科学の世界 ビジュアル科学図鑑	伊知地 国夫 / 写真・文	東京堂出版	2017	404/イク179/
世界で一番美しい元素図鑑	セオドア・グレイ / 著	創元社	2010	431.11/ケト10Y/
宇宙の地図	観山 正見 / 著	朝日新聞出版	2011	440.87/ミシ11Z/
グリニッジ天文台が選んだ絶景天体写真	サー・パトリック・ムーア / 監修	バイインターナショナル	2014	440.87/ムハ143/
絶景・天空のイベント	山崎 四明 / 著	誠文堂新光社	2014	440.87/ヤシ147/
虹の図鑑 しくみ、種類、観察方法	武田 康男 / 文・写真	緑書房	2018	451.75/タヤ188/
鉱物・宝石大図鑑 質感がリアルに伝わる美しい写真で紹介	松原 聡 / 監修	成美堂出版	2014	459/マサ148/
美しい顕微鏡写真	寺門 和夫 / 監修・解説	バイインターナショナル	2016	460.87/テカ165/
美しい海の浮遊生物図鑑	若林 香織 / 著	文一総合出版	2017	468.6/ワカ17Y/
不可思議プランツ図鑑 おどろきの植物	木谷 美咲 / 文	誠文堂新光社	2014	470/キミ149/
植物の奇妙な生活	ヴォルフガング・シュトゥッペー / 著	創元社	2014	471.3/ソウ147/